

『東南アジア』（5月12日配信）

東南アジアの旅行についてお話しします。

私が若いころに東南アジアの、タイ、シンガポール、香港に行った時のお話です。

まずタイに行き、有名なお寺などを観光しました。30段ですがとても急な階段を上り、眺望を楽しみました。夜は、タイ料理をいただきました。とてもおいしく、ビールも飲みました。ホテルに戻って寝ていると深夜に、食べ過ぎによる腹痛で起きました。トイレに何度も行きました。

翌日にはシンガポールに行かねばなりません。腹痛を我慢してシンガポールへ行きました。腹痛のまま観光をしました。最後にマーライオン観に行きました。有名だからご存じだと思いますが、顔がライオンで体が魚、海に向かって水を吐いている像です。見ているとまたトイレに行きたくなりました。広い公園があります。昔は英語訳が載っているガイドブックでした。通行人の現地の方にガイドブックのトイレはどこですかという英訳を見せました。一緒に探してくれて、見つけてくれました。お礼を伝え、広い公園にポツンとあるトイレへ急ぎました。そこには有料と書いてありました。泣く泣くお金を払いトイレに入りました。昔は和式でした。追い打ちをかけるように、なんと紙が見当たりません。左手に、水道とコップのようなものが置いてあります。使い方もわからないので、自分のバッグからティッシュを出し事なきを得ました。トイレを出て見ると、ティッシュも有料で販売されていました。後々調べてわかったことですが、現地の文化でした。シンガポールは、マレーシア系、アラブ系、インド系などの多国籍な土地のようで、トイレの習慣もさまざま、お水は紙を使わずお尻を洗うようです。いろいろな文化があると気づかされた旅行でした。